

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月17日

計画の名称	相模原市防災・安全都市公園事業（第3期）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	相模原市											
計画の目標	<p>本市では、「水源を育み 恵み豊かな自然を次世代へ」を基本理念とした、「第2次相模原市水とみどりの基本計画・生物多様性戦略」の推進に取り組んでいます。</p> <p>都市公園事業では、防災機能の充実と強化、健康づくり・レクリエーションの場の創出と地域コミュニティの形成、環境負荷の低減への貢献を目指して、より一層の整備の推進に努めます。</p> <p>特に、本市の地域防災計画における広域避難場所等に指定されている公園緑地の整備・拡充により、災害時の避難場所や活動拠点、市街地等の延焼防止となるオープンスペースを確保するとともに、防災・減災に資する施設整備を行い、防災機能の向上を図ります。</p> <p>さらに、公園施設の計画的な機能保全や安全性の確保、バリアフリーへの対応やユニバーサルデザインの採用等を踏まえた、都市公園における施設の長寿命化計画の実施に取り組むことで、安全・安心に利用できる公園緑地の整備を推進します。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,767	A	2,767	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	防災機能強化の推進等を図り、安全に避難できる人口を増加させる。 避難が可能となる施設の人口	25000人	34000人	50000人
2	公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合を増加させる。 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設の割合 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設数（336基）÷公園施設長寿命化計画に定められた全公園施設数（336基）	0%	51%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	都市公園事業（相模原スポーツ・レクリエーションパーク）（5か年防公）	災害時に広域避難場所となる防災公園整備 A=10.0ha	相模原市	■	■	■	■	■	2,060	6.62	—	
	H28-R7で1.6百万円のコスト削減																			
	A12-002	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業（5か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の更新等 N=171	相模原市	■	■	■	■	■	257		策定済	
	H28-R7で1.6百万円のコスト削減																			
	A12-003	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	都市公園事業（相模原スポーツ・レクリエーションパーク）	公園整備 A=10.0ha	相模原市			■	■	■	300	6.62	—	
	H28-R7で1.6百万円のコスト削減																			
	A12-004	公園	一般	相模原市	直接	相模原市	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業（重点）	公園施設の更新等 N=66	相模原市			■	■	■	150		策定済	
	H28-R7で1.6百万円のコスト削減																			
											小計							2,767		
	H28-R7で1.6百万円のコスト削減																			
											合計							2,767		
	H28-R7で1.6百万円のコスト削減																			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

